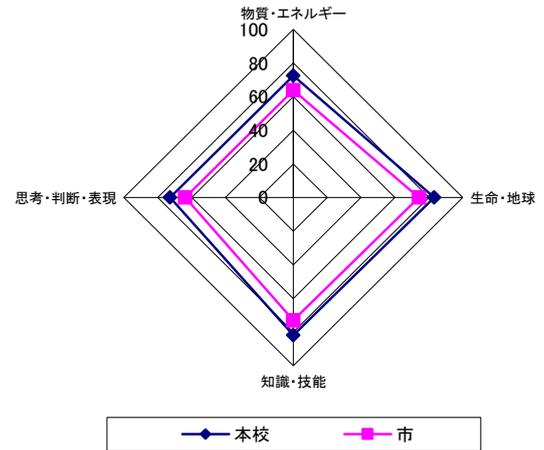


宇都宮市立城東小学校 第6学年【理科】領域別／観点別正答率

★本年度の市と本校の状況

| | | 本年度 | | |
|-----|----------|------|------|------|
| | | 本校 | 市 | 参考値 |
| 領域別 | 物質・エネルギー | 72.5 | 63.8 | 61.6 |
| | 生命・地球 | 83.2 | 74.1 | 73.3 |
| 観点別 | 知識・技能 | 81.8 | 73.0 | 71.3 |
| | 思考・判断・表現 | 72.7 | 63.8 | 62.5 |
| | | | | |
| | | | | |

※参考値は、他自治体において同じ設問による調査を実施した際の正答率。



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

| 領域 | 本年度の状況 | 今後の指導の重点 |
|----------|--|---|
| 物質・エネルギー | <p>○本校の平均正答率は72.5%で、市の平均正答率を8.7ポイント上回っている。</p> <p>○物の燃え方の単元においては、全ての設問に対して、90%以上の正答率であり、特に「木を缶の中で効率よく物を燃やす方法を指摘する」選択式問題では、市の平均正答率を16.2ポイント上回っている。</p> <p>●観察や実験の方法を構想し説明する設問については、どの単元においても他の設問よりも正答率が低くなっている。</p> | <p>・全ての単元を通して、実体験を重視するような授業を心掛けたことにより、知識の定着を図ることができた。これからも、児童が興味を持ち、主体的に学べるような授業展開を行っていく。</p> <p>・見通しや実験方法を話し合う時間を十分に確保し、結果や考察を図や言葉で表現する活動を重視した指導を工夫する。</p> |
| 生命・地球 | <p>○本校の平均正答率は83.2%で、市の平均正答率を9.1ポイント上回っている。</p> <p>○「月、太陽、地球の位置関係と月の見える形についての理解する」選択式問題では平均正答率は90.3%で、市の平均正答率を17.8ポイント上回っている。</p> <p>●脈拍について理解する短答式問題の平均正答率は54.8%で、市の平均正答率を6.4ポイント下回っている。</p> | <p>・「月と太陽」では、月と太陽の位置関係のモデルを見て月の形を考えることができるような教材を工夫したことにより、自然現象についての理解を深めることができたと考えられる。これからも教材の工夫に取り組んでいく。</p> <p>・単元における重要な学習用語を丁寧に扱い、知識の定着を図るようにする。</p> |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |